



第 252 号



- 東京都の廃棄物処理計画、平成27年度産業廃棄物の最終処分量100万トンに
- 平成23年度優良性基準適合認定制度説明会、7月中旬に2回
- 事務局長着任挨拶 井野 健一氏
- 医療廃棄物委員会 勉強会の報告

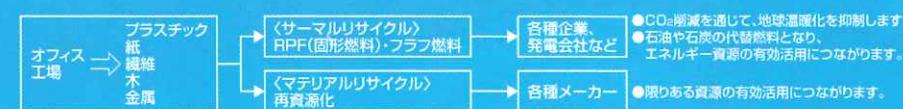


社団法人東京産業廃棄物協会

有明興業は、未来のエネルギーを創造します。

廃棄物から地球にやさしい燃料をつくりっています。

これらは今、次世代エネルギーとして、製造工場や発電施設などで活用されています。



陸送に比べてCO2排出量の少ない船舶輸送を推し進めています。

東京港に面する若洲工場とリサイクルポートでは、2,000トン級の船舶が接岸できるプライベートバースを活用し、全国各地から廃棄物を受け入れ、製品出荷体制を整えています。



2009~11年度 収集運搬業
(認定登録者を除く)
産廃エキスパート

2009~11年度 中間処理業
産廃エキスパート ありあけこうぎょう 検索

認定番号1-09-A0012 認定番号1-09-C0012 http://www.aknet.co.jp/

ARIAKE KOUGYO CO., LTD. 〒136-0083 東京都江東区若洲2-8-25 TEL:03-3522-1911 FAX:03-3522-1919 EC04J0294

リサイクルポート

東京港における民間施設バース

循環資源の陸送・保管・海上の一貫輸送システムを構築
モーダルシフトでCO2削減



▲接岸中の総トン数499クラスの船舶



▲当社設備より汚染土壌を船積作業中の船舶



- 産業廃棄物処分業 (コンクリート塊の破碎2,040トン/日) 再生碎石、再生砂の販売
- 産業廃棄物収集運搬業 (保管積替を含む) 陸上・海上輸送共可能
- 保管積替 (汚泥、燃え殻、鉱さい)
- 積替え (上記種類の他に廃油、廃プラスチック類、金属くず、ガラス、コンクリート・陶磁器くず、ばいじん、がれき類)
- 汚染土壌の陸上海上輸送



日栄産業 株式会社 TEL. 03-3790-7400
FAX. 03-3790-7401
〒143-0003 東京都大田区京浜島3-5-2
http://nichiei-sangyo.jp



中間処理業

ISO14001 2004取得



2009~11年度 収集運搬業
認定登録者を除く
産廃エキスパート

認定番号1-09-B0022

都の廃棄物処理計画、平成27年度産業廃棄物の最終処分量100万トンに、23年度以降5か年計画で14%減

平成23年度優良性基準適合認定制度説明会7月中旬に2回
更新者対象に東京都環境局と(財)東京都環境整備公社合同で

[事務局長着任挨拶]
適正処理に向けて奮闘努力を 井野 健一

医療廃棄物委員会 勉強会の報告

[青年部だより]
プレゼン大会開き選出8社が事業内容などを発表

[女性部だより]
部員の自己紹介と会社営業案内を行う
続いてグループ分け意見交換

行政だより 8月1日付で環境局廃棄物対策部の幹部職員異動 5

地球温暖化対策 地球が支えられる人数 10

つぶやき 社会現象にふれる 11

委員会報告 (青年部、建設廃棄物委員会) 12

協会の主な今後の日程 13

よろず相談 (税務・平成23年度税制改正大綱のその後、改正消費税について) 14

お江戸ぶらぶら歩る記 17

事務局だより・編集後記 19

表紙の言葉 13

暑中お見舞い・各社名刺広告 20

都の廃棄物処理計画、平成27年度産業廃棄物の最終処分量 100万トンに、23年度以降の5カ年計画で14%減

東京都の廃棄物処理計画＜平成23年度～平成27年度＞が、去る6月30日に策定・公表された。

計画は、1 計画目標

- 2 主要施策 (1) 3R施策の促進
- (2) 適正処理の促進
- (3) 静脈ビジネスの発展の促進

からなりたっており、その概要是別表資料のとおりである。

産業廃棄物について、計画目標は平成27年度の最終処分量で示されており、平成19年度実績116万トンに対し、27年度計画目標100万トン、14%の減とされている。

排出量については、全体の6割を占める上下水道汚泥は、今後、大きな増減はない想定。3割を占める建設廃棄物は、高度成長期の建築物等が更新期を迎えることなどから、現状よりやや増加、製造業からの廃棄物も景気の回復傾向を踏まえ19年度と同規模とし、以上の想定から合計排出量を2400万トンとしている。

再生利用量は、再生利用率を同水準の32%とし、19年度と同規模の760万トンを見込んでいる。

最終処分量については、廃プラスチック類の埋立ゼロ、混合廃棄物の分別の促進等から19年度に対し14%減の100万トンとしている。

「3R施策の促進」の中では、〔種類別の取組〕として、建設廃棄物の廃石こうぼードや建設泥土など、廃棄物の種類に応じた効果的なリサイクル促進策を検討し、対策を講じていくとしている。また、〔静脈物流の効率化〕が掲げられており、廃棄物処理・リサイクルの分野では非効率的な物流システムとなっているとし、効率化・高度化について基礎調査を実施することなどを盛り込んでいる。

「適正処理の促進」の中では、有害廃棄物の適正処理促進として、微量PCB廃棄物についての処理費用の一部補助等など体制整備を進めるとしている。また、飛散性アスベストの都の埋立処分場での受入れは継続していく。

最も今日的な課題である「静脈ビジネスの発展の促進」の中では、〔優良な処理業者が優位に立てる環境づくり〕として、排出事業者に対して排出者責任の徹底、適正処理・リサイクルのための必要なコストの負担等、意識啓発を図っていくとして

いる。また、適正な処理コストの把握等のため実態把握に努めていく。さらに、第三者評価制度は、国の優良業者認定制度との適合・検証を含め、更新の手続きの簡略化や手数料の値下げ等、内容の検証を行っていくとしている。

全体として目玉のない計画となっているが、掲げられた施策については重要なものも含まれている。着実な実施により堅実な成果をあげられるよう期待する。

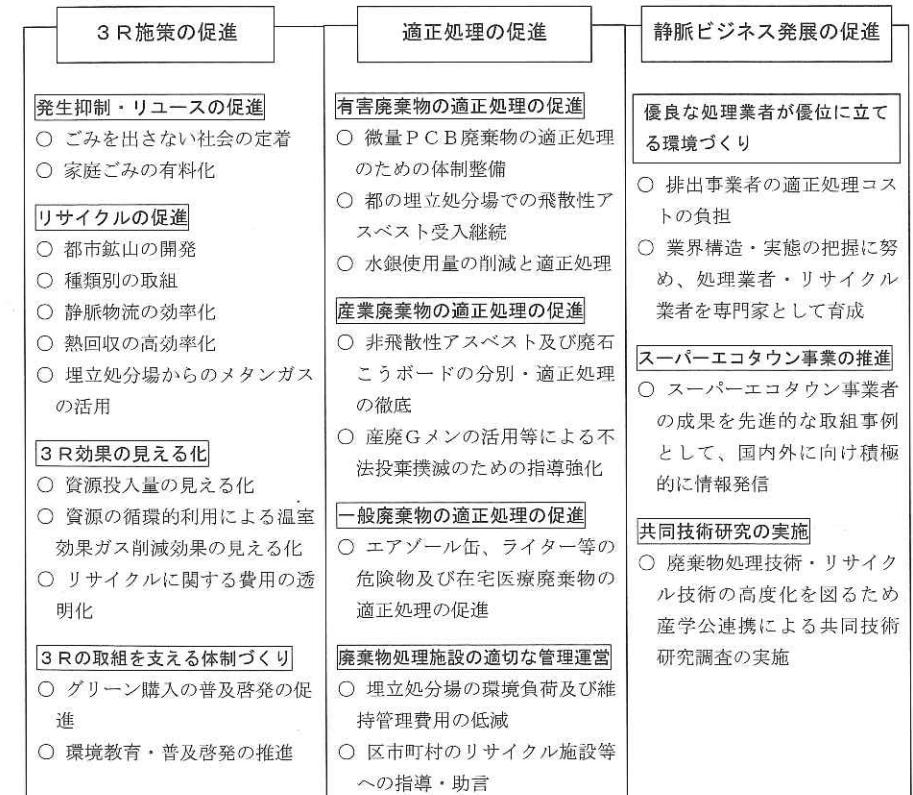
(専務理事 古川 芳久記)

【資料】

東京都廃棄物処理計画の概要

計画期間	平成23年度から平成27年度まで（5年間）
計画目標	平成27年度の最終処分量を平成19年度比30%減とする。 (125万トンに削減)
内訳：一般廃棄物25万トン・産業廃棄物100万トン	

【主要施策】



平成23年度優良性基準適合認定制度説明会7月中旬に2回 更新者対象に東京都環境局と(財)東京都環境整備公社合同で

東京都環境局と(財)東京都環境整備公社は合同で7月11日(月)に産廃エキスパート、同19日(火)に産廃プロフェッショナルのそれぞれ認定業者を対象に午前と午後の2部制で、東京都新宿区神楽河岸の東京都消費生活総合センターにおいて説明会を開いた。対象者は全部で179社、出席者は158社219名であった。

説明会は公社・優良性認定評価室調査係の菅原 香織氏の司会ではじめられたが、説明の次第は次通り。

□挨拶 (財)東京都環境整備公社 優良性認定評価室	室長 松本 武志 氏
(1) 制度改正	
東京都環境局 廃棄物対策部 産業廃棄物対策課	指導係長 磐井 一弘 氏
(2) 申請手続きに関すること	
(財)東京都環境整備公社 優良性認定評価室	調査係 菅原 香織 氏
(3) 質問への回答及び質疑応答	
東京都環境局 廃棄物対策部 産業廃棄物対策課	指導係長 磐井 一弘 氏
(財)東京都環境整備公社 優良性認定評価室	調査・審査係長 鈴木 真吾 氏

以上の中から松本室長の挨拶と磐井係長の説明概要は次のとおり。

●松本室長からの挨拶

松本室長の挨拶では、今回の更新申請にあたり次の注意点が述べられた。

具体的には、評価員2名が、東京都が定めた評価基準に基づき、書面審査、現地審査を厳正に行なうことは、前回とまったく変わらないこと。

しかし、今回は東京都がその評価基準を変更していること。また継続した取組が行われているかが評価対象となるため、前回と同じ取組をしていたとしても評価が下がる場合があることが述べられた。

●東京都の磐井係長からの制度改正の説明

磐井係長からは次の4点の説明があった。

第1点目は、この第三者評価制度を創設した意義やねらいについて改めて説明が行われた。

第2点目として、改正が必要となった背景について、「3年目を迎えるにあたり、評価項目や基準についてレベルアップが必要なこと。排出事業者側からも、レベルアップの要望等があったこと。法改正があったこと」等が説明された。

第3点目として、新たに加えられた「作業実態の把握」や「企業の社会的責任体制」等の項目の理由や処理業者の負担軽減のために「申請手数料金の減額」、「更新者の認定期間3年間」について、その理由が説明された。

第4点目として、「今回は、各社のレベルアップ状況や項目も増え、審査自体も厳

しくなるのではないか等」申請にあたり留意する点について説明があった。

当日の優良性基準適合認定制度説明会の質疑応答の概要は次のとおり。

Q. プロフェッショナルからエキスパートへのレベルアップを考えている。もしエキスパートの基準に満たなかった場合、プロフェッショナルの基準を満たしていれば、プロフェッショナルで認定がもらえるのか。それともエキスパートがだめなら、全部だめになってしまうのか。

質問者：収集運搬業（積替え保管を含む）+中間処理業

A 公社回答

安定性の項目では、プロフェッショナル70%、エキスパート80%と違う。エキスパートの基準に満たない場合、70%以上であれば、プロフェッショナルで認定する。

Q. 「団体への加入」というのがあるが、東京産業廃棄物協会でないと団体加入と認められないのか。「東京廃棄物事業協同組合」は認められるのか。

質問者：収集運搬業（積替え保管を除く）

A 公社回答

当初より東京廃棄物事業協同組合については、定款等で産廃の適正処理に向けた取組を行なっていることが確認できているので認めている。

Q. 申請受付は8/12までとあるが、書面審査の申請書類はそれまでに提出するということですか。

質問者：収集運搬業（積替え保管を含む）+中間処理業

A 公社回答

その通りである。全部そろえて提出することが必要である。
書類によっては期限に間に合わない場合があるかと思うが、何が不足書類なのか、個別に相談していただきたい。

行政だより

東京都は平成23年8月1日付で次のとおり環境局廃棄物対策部幹部職員の異動を発令した。

役職	新	前職	前任者	異動先
埋立調整担当課長	山田裕彦	清掃一部事務組合派遣	太田哲郎	退職
産業廃棄物対策課技術担当課長	土屋隆之	財務局建築保全部	風祭英人	中央卸売市場新市場整備部

事務局長着任挨拶

適正処理に向けて奮闘努力を

井野 健一



暑い夏も台風6号が去った後、少し気温が下がり、かなり過ごしやすくなっていますが、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

私は、この度、以前、産業廃棄物の仕事に関わったことがきっかけとなったのかどうか定かではありませんが、縁がありまして8月1日付で事務局長に就任しました井野でございます。

都内で発生する廃棄物総量の約80%が産業廃棄物といわれておりますが、まずもって、それに関する事業を業界の先頭に立ち積極的に適正処理に取り組んでおられる会員の皆様には、深く敬意を表したいと思います。

私は、これまで東京都で仕事をしてきましたが、その分野としては、清掃・環境、清掃一部事務組合、渋谷区、産業労働と経験させていただきました。その中でも、清掃・環境が約30年と大部分を占めていますが、清掃・環境の仕事を通じて、他の分野においても幅広く対応できたのではないかと思っております。そのような意味では、清掃・環境の仕事が自分を支え育ってくれたといつても過言ではありません。

今後は、微力ではありますが、これらの経験を十分活用して会員の皆様のためになるよう、奮闘いたします。

ていきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

言うまでもなく産業廃棄物対策は都道府県行政の一つであります。日本の経済社会活動と深く関わっています。都市活動がスムーズに行われるためには、廃棄物の流れである収集、運搬、中間処理、処分が適正になされが必要であります。まさに、人間の血液と同様であり、途中で止まってしまうと支障を来すことになります。

人間では、命の危険、産業では事業のストップ、ということになり、大きな混乱を引き起こします。混乱も起きず、一日一日が過ぎていくのには、ひたむきな努力があるからです。それは、産業廃棄物処理業者の方をはじめとした関係者の皆さんのが日夜、協力し合って適正な処理をしているということではないでしょうか。なにげなく生活していますが、このような努力があってのことであると肝に銘じることが重要であると認識しております。

最後に、会員の事業の益々のご発展、ご健勝を祈念いたしますとともに、東京都及び関係機関との密接な連携による産業廃棄物の適正処理の実現を通じた生活環境保全・向上に尽力していくことを申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。

医療廃棄物委員会 勉強会の報告

医療廃棄物委員会では、今年度、五十嵐委員長の強力なリーダーシップのもと、毎月の例会に加え、年2回の勉強会と年1回の講演会を会員向けに予定している。

第1回目の研修会は、委員会のなかで議論した結果、東日本大震災を踏まえた医療廃棄物のリスク管理について、熱が冷めないうちに勉強しようということになり、株アミタ持続可能経済研究所の堀口昌澄主席コンサルタントを講師に迎え、「震災から浮かび上がる廃棄物処理の課題と今後の対策」について、7月20日(水)に協会会議室にて開催した。

当日は、台風6号の接近による風雨が強まるなか、30名弱が参加し、約1時間の堀口氏の講義のあと、グループ討議を行い、充実した2時間を過ごした。



講師の堀口氏

堀口氏は、行政書士として廃棄物の政策・法令等の造詣が深く、日頃から各種メディアに登場して活躍している有名人だが、今回の震災において現地にいち早く赴き、的確な助言・指導を行ってきた経験をお持ちの方である。

講義の中では、我が国では予防対策

はよく研究されているが、リスクが発生してからの事後対策が十分になされていないことから、今回被災された事業者における実際の対応例を踏まえ、災害が発生した際の対応として、例えば処理ルートをあらかじめ複数確保しておくことの重要性など、貴重な助言を得た。

その後、参加者をいくつかのグループに分け、自社におけるリスク管理に関する課題などを中心に討議を行い、意見交換を行った。このようなグループ討議は初めての試みであり、参加者

も初めは戸惑っていたが、やがて時間が経つのを忘れるほど白熱した雰囲気となった。このグループ討議では、放射能汚染の問題や、複数ルートの確保の可能性、事前のBCP(事業継続計画)作成の重要性などの意見が参加者の方から出された。

準備期間も少ない中、今回の勉強会は堀口講師や参加者の協力により大成功を収めた。改めて御礼申し上げます。また2回目の勉強会を秋に予定していますので、皆様方の積極的な参加をお願いします。

(財)東京都環境整備公社 谷上 記)

青年部だより

プレゼン大会開き選出8社が事業内容などを発表

平成23年7月8日(金)協会会議室にてプレゼンテーション大会を行った。青年部会員の中から選ばれた8社が自社の事業を進めている中での、セールスポイント、強み、困っていること等々を1社あたり質疑応答含め20分程度発表し合う有意義な場となった。8社の発表概要は、次のとおり。

◇(株)太陽油化(石田氏)

都内で廃油と汚泥の処理を行っており、他にもメンテナンスや販売関係にも力を入れている。

中でも地下タンクFRPライニング加工に取組んでおり、資料を配布しパワーポイントを使った分かり易い説明であった。

◇(株)メッドトラスト東京(千明氏)

医療機関から排出される感染性廃棄物がどの様に運び出され、処理されるのかを説明。

また社長自ら従業員(運転手)に出発前の点呼やアルコールチェックをする徹底した安全への配慮と社員教育がなされており、感心しました。

◇野村興産(株)(神田氏)とその協力関係でもある大興運輸倉庫(株)(石原氏)が揃って説明した。

同社は有害物である水銀の処理を行い、その処理工程を説明された。また処理施設が北海道に在ることから関東では大興運輸倉庫(株)が積替え保管しており、蛍光管は自社で処理し野村興産(株)でリサイクルしている。

◇(株)リスト(三田氏)

建設系や医療系等の多様な廃棄物を焼却処理している。都内のはほぼ中心地に施設が在り、アクセスは非常に良い

と感じられた。

◇白井エコセンター(株)(田上氏)

海外への視察や社員の研修、海外留学生を招いたりと、社員教育に力を注いでいる会社だと感じた。

◇東京ボード工業(株)(河合氏)

木くずをリサイクル処理している施設。廃木材を100%原料としてパーティクルボードへと製品化し、使用後もまた原料としてリサイクルすると説明した。

◇(株)エコグリーン(寺島氏)

木くずの処理を行っている。お客様へのサービスと信頼関係をもっと大事にしている。

以上のように8社のプレゼンは終了したが、当日は8社共にパワーポイントを使い資料やサンプル等を用いて解り易く丁寧な説明であった。

今まで青年部員の顔と名前は知っていても事業内容までは知らないという方は結構多いようだ。また知ることによって自社の問題点の解決や情報の共有に役立てられるのではないかとの意見が多くかった。このプレゼン大会は継続してゆき次回は9月開催の予定。

(株)環境テコム 渡辺 篤記)

女性部だより

部員の自己紹介と会社営業案内を行う 続いてグループ分け意見交換

平成23年7月21日(木)、協会会議室において、女性部の勉強会が行われた。

ここ数ヶ月女性部では部員数が増加傾向にあり(7月末現在29社30名)、特に若手社員の入部が増えている。ハッラツとしたエネルギーにあふれ、何とも頼もししい限りである。

そこで新しい顔ぶれも増えてきたことから、今回から自己紹介を兼ねてシリーズで部員各社の営業案内を行うこととした。

まず今回登場したのは、白井エコセンター(株)・木村英恵さん、(株)ティーエムハンズ・佐藤和子さん、(株)市川環境エンジニアリング・高野友理さん、(株)ユーワ・越阪部紀子さんの4名。

各社とも専門分野が異なり、それがユニークな取組みをされていて大変興味深い話が多かった。

また続いて1班4人程度に分かれて意見交換会が行われた。これは前回、参加者に大変好評だったので引き続き企画されたもので、部員の日常業務の中での悩みや相談を事前に募集し、少人数で話し合うというもの。

皆さん異業種ではあるが、よりよい会社にしていくための組織作りや組織運営については各社共通のようで、質

問や議論が集中していた様子であった。

今回の勉強会でも終始活発でかつ和やかに話し合いが行われ、皆さんの日頃の問題意識の高さが窺われた。

部員の皆さんには、社内での立場や年齢などは様々だが、誠実に仕事をしたいと願う一人の人間として、真剣に議論をしている姿が印象的だった。

(山下産業(株) 平原由樹記)

【今回登場の皆さん】



白井エコセンター(株)
木村さん



(株)ティーエムハンズ
佐藤さん



(株)市川環境エンジニアリング
高野さん



(株)ユーワ
越阪さん

地 球 が 支 え ら れ る 人 数

いまから2000年前の西暦1年、世界の人口は2億人だった。西暦1800年、10億人。1930年、20億人。そして今年2011年10月には、70億人に達するとみられている。現在80歳以上の人たちにとっては、生まれたときの3倍だ。いまも1分間に150人が増加中である。「世界人口デー」(7月11日)は、1987年の同日、人口が50億を超えたことから、人口問題への関心を深めてもらうため、国連人口基金により制定された。世界人口が増加する一方で、日本は人口が減少している。この変化は私たちに何をもたらすのか。

17世紀、オランダのアマチュア科学者が“地球上に住めるのは最高で133億8500万人”と予測した。これは地球がどれくらいの人口を支えられるかを推定した初めての試みだ。かつて、人類にも絶滅の危機があったらしい。最近の研究によると、15万年前に起こった大規模な気候変動により、人類の全個体数は2000程度まで減少し、遺伝子の多様性が失われた。現在の全人類はこの時の生き残りの子孫だという。

その後、ヒトは自然の脅威と闘いながら数を増やし、いつしか“ポピュレーションサイズ”的上限から大きくはずれた存在となった。ポピュレーションサイズとは、地球上の生物それぞれの個体数のことで、その生物のサイズやエサの総量などから、1km²あたりの個体数の上限を算出したもの。生物学の言葉では、キャリングキャパシティ(環境収容数)とも呼ばれる。平均体重

65kgのヒトの場合は1km²あたり1.4人。ところが、現在の世界平均は44人/km²だ。このような密度で暮らす生物はほかにいない。

世界が過密になる一方、日本は2005年、人口が減少に転じた。少子高齢化に伴う急激な人口減少が原因で、経済低迷、収入減少、雇用不安、社会保障不安、地域の崩壊など、スパイラル的にさまざまな問題を引き起こしている日本の現状は「ジャパンシンドローム」と呼ばれ、世界中からその動向が注目されている。

日本の人口は何人が最適か。この質問に、ある学者は次のように答えていく。このまま人口が減っていくと、労働力が足りなくなると言われているが、それは人口問題ではなく経済の問題だ。人口を経済の規模にあわせるか、経済を人口の規模にあわせるかで、人口の上限は変わる。つまり、人口に最適という数字はない。

今後、世界の人口増によりエネルギーと食料危機が起こることは自明の理だ。しかし、東日本大震災が価値観の転換のきっかけになる、と考える学者もいる。エネルギーと自分の暮らしについて改めて考えることで、自然と共に存しながらの幸福に気づいた日本人も多いのではないか。いまの生活と比べれば様々な弊害も生じるだろうが、いずれはヒトも、地球が許容するポピュレーションサイズに戻っていく、ということなのかもしれない。

(日栄産業(株) 吉本記)

つ・ぶ・や・き 社会現象にふれる



先日、テレビの特集を見て興味を持ったという会社の同僚から「ぜひ、読んでみてください」と1冊の本を渡されました。その本の名は、ピーター・ファーディナンド・ドラッカー著作「マネジメント」でした。社会現象まで巻き起こしたベストセラー「もしドラ」こと「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」の原作となった本です。

難しい経営学の本という先入観はありましたかが、その内容は違った印象を受けます。「利益を企業の目標にしてはならない」「企業の目的は顧客を創造すること」「会社は社会のためにある」など目的や役割が様々述べられ、ある種の驚きがある言葉が多く記述されました。

その中で目にとまった言葉に「組織のマネジメントとは、凄い人材を入れることや革新的なサービスを導入する事のように思われているが、一番重要なのは、今ある人材と資産で何ができるかを考えることである」というものがありました。会社の成長に苦慮して、凄腕の人を雇ってみよう、まったく新しい分野のサービスを始めようとか、考えることは当然あると思います。

しかし、現状の人材と資産で何ができるかということを追求することの方が、まずは大切なのではないかとドラ

ッカーは述べているのだと思います。企業で働く個人の特質、品格を良く知り、会社の資産を把握した上で自社の強みとは何かを理解して、それを伸ばす。企業における現状把握の大切さをあらためて痛感しました。

また別の日に、これから日本は人材育成に力を入れなくてはならないと言っていたのをテレビで聞き、今さらとは感じましたが、確かに大切なことだと思います。人材育成はどのようにすればよいのか。人間には誰にだって得手不得手があり、様々な努力をしてそれを克服しようと頑張るのが普通だと思います。しかしドラッカーは、弱みを克服する努力は悪いことではないけれども、自らの強みを知り伸ばしていくことで弱点は自然に見えなくなっていくと述べています。

良いところに気付き、それを伸ばすことが育成の第一歩ではないかと思います。私自身もそうですが、人材となるよう明日から!? 頑張ります。最後にドラッカーの言葉を引用して終わります。「学ぶことのできない資質、習得することができず、もともと持っていないなければならない資質がある。他から得ることができず、どうしても自ら身につけていかなければならぬ資質がある。才能ではなく真摯さである。」

(若葉マーク)



青年部（濱松部長）

平成23年7月15日(金)13時半より、13名の幹事により幹事会が開催された。まず、濱松部長より7月22日(金)に開催される全産廃連青年部協議会第12回通常総会当日の集合時間及び受付の段取りについて説明があった後、アースデイのマグカップ・Tシャツの最終的な販売数が報告された。続いて、他団体との交流について高橋法令委員長より案が出され、今後の段取りは法令委員会内で進めてもらうこととなった。また、今後の行事に関しては①国内施設研修会について→各幹事から見学先の希望を聞き、九州方面で見学先を探す予定となった。②若手社員との研修会（※開催は10月に変更）について→青年部の顧問：白井氏、相談役の加藤氏の両氏に講演を依頼することとなった。

最後に、高橋法令委員長より本日の勉強会の発表順と勉強会で使用する会社紹介資料の提出状況が報告され会議は終了した。（なお、未提出会社については各委員会の委員長より再度案内し、7月末までに提出してもらう）

なお、次回の幹事会は9月16日(金)に開催される。

建設廃棄物委員会（鈴木委員長）

平成23年7月28日(木)15時より、13名の委員により23年度最初の建設廃棄物委員会が開催された。

まず、23年度の行事計画について検討され、例年11月頃行っている施設見学会は来年の2月の初旬～中旬頃行うことで決定した。見学先については次回の委員会（10月開催予定）までに各委員に考えてもらうこととし、施設見学会には勉強会等も全て含めた形で開催されることとなった。

次に、以下2つの事項について報告・協議された。

- ①災害廃棄物について：古川専務理事より説明があり、被災地に施設等がある委員2名からも現地の状況報告があった。
- ②再生砕石について：埼玉県産業廃棄物協会においてまとめられた資料が紹介され、現状については細沼副委員長を中心に協議された。

最後に、6月に発足した法制度検討委員会について報告された。建設廃棄物委員会より選出された高橋委員より現行法の矛盾、要望があれば意見を出してほしいと呼びかけ、会議は終了した。

なお、今年度の行事計画予定は下記の通りに決定した。（但し、詳細な日程は未定）

10月：委員会	2月：施設見学会（勉強会等も含めての開催）
---------	-----------------------

次回の委員会は10月に開催される。

～協会の主な今後の日程～

(平成23年8月1日現在)

月	日	曜日	行事予定	備考
8	3	水	適正処理懇談会 15:00～	ベルサール西新宿
	4	木	法制度検討委員会 15:00～	協会会議室
	10	水	広報委員会 10:00～	協会会議室
	23	火	医療廃棄物委員会 15:15～	協会会議室
	24	水	<会員対象> 第2回安全衛生研修会 「労働災害防止対策について」 14:00～ 安全衛生推進委員会（研修会終了後）	神田グリーンホール
	25	木	収集運搬委員会 15:00～	協会会議室
	26	金	青年部 関東ブロック幹事会 16:00～	協会会議室
	6	火	政党要望	東京都議会
	8	木	政党要望	東京都議会
	9	金	多摩支部 施設見学会	株ミダック ふじの宮（静岡県）
9	10	土	↓	
	13	火	全産廃連；第3回理事会	全産廃連会議室
	14	水	常任理事会 13:30～／第289回理事会 14:30～	協会会議室
	15	木	女性部 幹事会 14:00～／全体会 15:00～	協会会議室
	16	金	青年部 幹事会 13:30～／勉強会 15:00～	協会会議室
	27	火	常任理事会 15:00～	協会会議室
	30	金	平成23年度 国内処理施設見学研修会	
	10	1	土 見学先：財クリーンいわて事業団・いわてクリーンセンター	岩手県

表紙の言葉

表紙の写真は、印傳・製造販売 (有)前川皮革工芸の浅草オレンジ通り店工房において、鹿革に漆の伝統工芸、印傳を細工する前川 恭央（マエカワヤスオ）氏。印傳とは、近世、貿易に用いられたポルトガル語 (india) 又はオランダ語 (indiën) の発音にインド産の鞣革を用いたことから印傳の文字を当てたとされる。もっぱら鹿革を指し、昔は馬具、胴巻き、武具や甲冑の一部、巾着、革羽織、煙草入れ等に用いられ、今日では札入れ、下駄の鼻緒、印鑑入れ、巾着、がま口、ハンドバッグ、ベルトなどが作られている。同社工房では初代 昭太郎氏から技を伝承した二代目 典央、その兄 隆央、末っ子の恭央の3氏が腕を競っている。

本社（工房） 東京都足立区青井3-7-17 TEL/FAX 03-5681-5606

浅草オレンジ通り店 東京都台東区浅草1-16-11 TEL・FAX 03-3847-2889

ようこそ相談



梅澤 隆
顧問 公認会計士

税務相談

平成23年度税制改正大綱のその後、改正消費税について

問 平成23年の税制改正大綱が公表されてから、その後の状況はどのようになったのでしょうか。

通常は、改正大綱がそのまま、税制に織り込まれるのですが、今年度は状況が異なったようです。一般的な項目で改正されたものと改正がなされなかったものを教えてください。

答 平成23年度税制改正は当初法案が分割・修正されて成立しました。
平成23年度税制改正大綱で示された項目は、課税の適正化など改正が実施される項目と、先送りされる抜本改革項目に二分されました。

先送りされたものは、たとえば、当初案の法人税法66条の改正による30%から25.5%の引き下げ。実効税率5%の引き下げなどがあります。

主な税別での先送り項目は

個人所得課税…給与所得控除の上限設定、特定支出控除の見直し、成年扶養控除の縮減、短期勤務の役員退職金課税の見直し

法人課税…実効税率5%の引き下げ、課税ベースの拡大（減価償却の見直し、欠損金繰越控除の見直し等）、中小法人に対する軽減税率の引き下げ、中小企業関連の租税特別措置の見直し

資産税…相続税の基礎控除の引き下げ、税率構造の見直し、贈与税の税率構造の緩和・精算課税の対象拡大（孫）

消費税の改正もなされました。

消費税の改正では

- ①いわゆる95%ルールの改正
- ②事業者免税点制度の改正があります。
(95%ルールの改正)

平成24年4月1日以後開始する課税期間から、課税売上高が5億円を超える事業者は、課税売上割合が95%以上であっても、課税売上に対応する課税仕入れの税額のみを控除の対象とすることとなりました。

これまで、課税売上高の金額の多寡に関係なく、課税売上割合が95%以上であれば課税仕入れの税額の全額が控除することができました。しかし平成24年4月1日以後開始事業年度から、課税売上高5億円を超えていれば、課税売上に対応する課税仕入れの税額が控除できることになります。

たとえば課税売上割合が96%の場合を想定します。

課税売上に係る仮受消費税が1000

課税仕入れに係る仮払消費税が500の場合

従来の場合、納める消費税は500（1000-500）となります。

改正後の場合は仮受消費税………1000

控除される仮払消費税……………480（=500×96%）

納める消費税……………520となり20増加することになります。

（事業者免税点制度の改正）

現行の消費税法では基準期間の課税売上高で課税事業者となるかの判定がなされました。すなわち前々事業年度の課税売上高が1000万円以下の小規模事業者は納税義務を免除されていました。

したがって、新たに開業した個人事業者や新設法人の場合、設立事業年度と翌事業年度は納税義務者とはならないことになっていました。

すなわち、基準期間である2年前には会社は存在しませんから課税売上はないことになります。したがって、納税義務は免除されていました。

（但し、資本金1000万円以上の会社は除きます。この会社は当初から納税義務があります。）

現行の制度では、前々事業年度の課税売上高で判定を行うため、前期に急激に売上高が増えた場合でも、消費税の納税義務は翌事業年度からとなり課税の公平性が保たれなくなっていました。

そこで、免税事業者の要件の見直しがなされることになりました。

〔改正点〕

前事業年度の上半期（特定期間）の課税売上高が1000万円を超えるときは、その

事業年度の免税点制度の適用が受けられなくなりました。

特定期間の課税売上高が1000万円を超えるか否かは、同期間に支払った所得税法に規定する「支払明細書に記載すべき給与等の金額に相当するものの合計額」により判断することも可能となります。

適格退職年金制度の廃止により年金受給者に支払われる一時金の取り扱い

問 適格退職年金制度の廃止期限が平成24年3月31日となりました。

適年廃止を起因として年金受給者が受け取る一時金は退職所得に当たるのでしょうか、それとも一時所得に該当するのでしょうか。

退職所得ならば退職所得控除や二分の一課税となり税負担が一時所得とは異なります。

答 広島国税局は「適格退職年金制度の廃止により年金受給者に支払われる一時金の所得区分について」を公表しました。

事前照会で、ある会社が適格退職年金制度から確定拠出年金制度へ移行することとしたが、年金受給者は制度上、確定拠出年金に加入できないため年金受給者に信託財産の分配（適年廃止に伴う残余財産の分配）の所得区分の確認をもとめたものです。

税務当局は一時所得に当たる旨の文書回答をおこないました。

税務当局の理由は

- ①本件一時金は年金現価相当額が支払われていること
- ②これは退職年金規約上の選択一時金として支払われるものではなく、適年契約解除に基いて残余財産が分配されるもの

退職を直接の支払事由としない本件一時金は「退職所得」に該当せず「一時所得」に該当するとしたものです。

つまり、所得税法では「退職に基いて支払われるもの」等を退職所得とみなしそれを一時金として受け取ったものは退職所得に区分されます。

取り扱いの上で、適年廃止や厚生年金基金の解散により支給されるものも退職所得ではなく「一時所得」とされておりこれに沿ったものと言えます。

お江戸ぶらぶら歩く記

ニお江戸の名所旧跡ニ



大森界隈を歩く⑥

前号で予告のように厳正寺の内容をもう少し詳しく述べれば、浄土真宗本願寺派、山号は柳紅山、旧称は海岸寺、京都西本願寺の旧末寺である。当寺由緒によると文永9年（1272）に北条重時の6男である法円が開創したという。

初め海岸寺と称し天台宗に属し大井蛇久保に草庵を結んだが、その後当所に移された。2世法密のとき浄土宗に転じたが、応永（1394～1428）の頃、6世了意がさらに浄土真宗に改宗した。10世祐智は天正元年（1573）石山寺に参り信長の軍と交戦、11世祐恵の時代に厳正寺と寺号を改めたと伝えられる。



厳正寺

既報の水止舞は都の無形民俗文化財に指定されている古い伝承をもつ一種の獅子舞で、「みずとめの舞」とも呼ばれている。多少重複するが、当寺2世法密は、元亨元年（1321）の旱魃に7

日間絶食の雨乞いをして、結願の夜、竜神をつくり海に浮かべ読経をはじめたところ、たちまち降雨の験があった。同3年（1323）は逆に50日に及ぶ長雨に悩まされ、竜頭3つをつくり、止雨の祈願をし、里人には水止の獅子舞をさせたところ、たちどころに晴天になったという由来に基づく。



水止の舞の寺の碑

以来、毎年盂蘭盆会の7月14日に村人挙げて行われ、今日まで伝承された。なお、当寺の梵鐘は安永元年（1772）に大森村などの檀信徒たちが寄進した

とされ、銘文に「堀之内十三日講」等の講名が刻まれ、大森村を中心とする講集団の実態を知ることが出来ると言わわれているが、鋳造したのは品川村の鋳物師、渡部亦市という。なお、厳正寺門前を左手に行き、さらに右に折れると貴船神社である。

ちょっとテレコするが、再び美原通り（旧東海道）に戻り、ちょうど京浜急行の平和島駅で下車し環七通りを渡ってしばらく行くと旧東海道に出るが、



海難供養塔

それを右にしばらく行くと左手に郵便局があるので、郵便局に沿って左に行くと大森東小学校の手前、左側に海難供養塔がある。

これは安政2年（1855）海難事故に遭った人を供養するために建てられた。江戸市中や神奈川に及ぶ漁業関係業者をはじめ、町人・武士・役者など約300名が刻まれ、東京湾岸でも屈指の規模をもつものであるが、現在では周りに住宅や学校が立ち並んでいる。



内川案内板

もとの旧東海道に戻るが、その先に内川が流れしており、そこに架かる内川橋脇に内川の歴史などが示されている。

これによると、内川の過去、現在の状況がわかるが、内川は、山王や馬込、池上の沼の水や湧水を集めて流れる全長5kmほどの川で、六郷用水と合わせて低地の農業用水として使われていた。

また、水道が引かれるまでは飲み水として貴重な水源となっていた。自然も豊かで、コイ・フナ・ナマズといった魚や、トンボやコガネムシなどの昆虫、川岸にはイチジクなどもあり、子供たちの遊び場として人気の高い場所であった。大正以降、新田橋から内川橋まで現在のように直線に改修されてからは、川幅が広げられ川底も深くなり、海苔舟が行き来できる川となった。

現在、内川は大田区の北部、大森地区を西から東に真直ぐに流れ、平和島運河に注ぐ流域面積3.25km²、延長1.55kmの2級河川である。

東海道線より下流が法定河川となっており、その上流は下水道幹線として整備されている。また、河口部には高潮対策として防潮水門として排水機場が設置されている。近年、下水道の普及や水質浄化に伴いボラやサッパといった魚やカニなども見られるようになり、又河口には水鳥の集まる干潟が残るなど、人や水辺の生物にとっての身近な自然空間として重要な役割を担っている。

この内川橋をわたると羽田道、通称スルガヤ通りと呼ばれる旧道があるが、江戸期には川崎大師参詣の近道であったため、通行者が頻繁に利用したといわれる。羽田道に入り、分岐点から約500m行くと左側に巖正寺があり、その隣が貴船神社であることはすでにご紹介しているので、ここでは省略し次号ではその先をご紹介する。

（この項つづく、明）

みんなで使おう！
“再生紙”

事務局だより 残暑お見舞い申し上げます。皆様もご家庭で、職場で、暑さと戦いながら「節電」への対応に努力されていることと思います。

先日、岐阜県が「シエスタ休暇」制度を導入したという記事を興味深く読みました。ご存知の通り、「シエスタ」とはスペイン語で「昼寝」、またスペイン語圏を中心とした生活習慣である長時間の昼休憩を指す言葉です。県庁の電力使用量ピーク時と重なる午後1時～3時にこの休暇制度を取り入れ、庁舎から人を減らし、消費電力を抑えるのが狙いとのことでした。昼食後、眠気に襲われることはよくありますが、その前に昼寝をすると効率的に仕事をするうえでもメリットがあるのだそうです。文字通りの「昼寝」に限らず、休暇の有効的な使い道は様々あるのでは、と想像します。

また、節電対策と同時に、暑さ対策はどうされていますでしょうか。節電下の熱中症には十分ご注意ください。協会では冷房の温度を28度に設定し、

扇風機を併用するなどで対応しておりますが、電力不足はこの夏だけではなく今後の課題でもありますし、節電はCO₂の削減や地球温暖化対策にも繋がることです。事務局でも工夫をして「節電努力」を継続してまいりたいと思います。

まだまだ暑い気候が続いているが、この暑さもおさまり、涼しい風が吹き渡ると、実りの秋を迎えます。今年の作物の収穫はどうなのでしょうか。天候とともに放射性物質の影響が気になるところです。協会も廃棄物への放射性物質の影響について情報を収集しております。

さて、改正された廃棄物処理法の施行後、大きな問題も起きていないようですが、皆様はどのように思われているのでしょうか。ご意見を事務局の方へお寄せ頂ければと思います。

8月1日付で事務局長に井野健一氏が着任しました。廃棄物業界も変革の時代を迎えておりますが、新事務局長は就任早々から張り切って業務に当たっております。この『事務局だより』も来月号からは井野事務局長が担当いたします。（NH）

編集後記

真夏の夜の夢が実現しました。なでしこジャパンが快挙です。これまで地道に努力を重ねた結果でしょうが、千載一遇の機会をものにした選手の底力を感じた瞬間でした。世界一というのはやはり違うと多くの方が想われたのではないでしょうか。ディフェンディング・チャンピオンとしてロンドン・オリンピックに向かう彼女たちのひたむきさを応援し続けようではありませんか。また、あまり報道されていませんが、ソフトボールのWカップ大会も開催されました。日本の女性アスリートの世界のひのき舞台での活躍は元気をもたらしてくれています。

電力供給量が低位の中で本格的な夏を迎えています。一般家庭、事業所、皆で何とか乗り切るべく懸命です。一方で国政はいったい何を行っているのでしょうか。内輪もめしている間に世界情勢は刻々と変化して来ています。対応を誤れば、国

家、国民の将来を奪うことにもなりかねないと想いますが、如何でしょうか。将来像は国民それぞれに考えてもらうつもりなのでしょうか。

事業活動の停滞は廃棄物業界にも大きな影響を及ぼし始めています。わが業界はもともと自助努力を要請された分野ですので、業界関係者から大きな声は上がっていないようですが、実態は深刻です。今後、従前の状態に戻ると楽観的に考えない方が良さそうに想えますが、皆様には如何お感じでしょうか。

福島原発事故が社会生活に大きく影響してきています。もはや想定外とは言えない状況です。日本には原子力、危機管理、食物連鎖等々、あらゆる分野に専門家といわれる人たちがたくさんいるようです。これらを束ねれば、少なからず、良い方向に向かうはずです。「人間万事塞翁が馬」を日本人の観智で乗り越えましょう。

（乙顔）

とうきょうさんぱい 2011 第252号

発行人 高橋俊美
企画・編集 広報委員会
発行所 池袋東京産業廃棄物協会
TEL 03(5283)5455(代表) FAX 03(5283)5592
http://www.tosankyo.or.jp/
E-mail; info@tosankyo.or.jp

印刷 皆川美術印刷株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-13
柿沼ビル7F

TEL 03(5283)5455(代表) FAX 03(5283)5592

http://www.tosankyo.or.jp/

E-mail; info@tosankyo.or.jp

皆川美術印刷株式会社

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

会長 高俊興業(株) 代表取締役 高橋俊美 電話 ○三一(三三八九)一八一二	副会長 株三凌商事 代表取締役 赤石賢治 東京都町田市木曾東一一三四一六 電話 ○四二一(七二六)一一六四七	常任理事 株五十嵐商会 代表取締役 五十嵐和代 東京都練馬区三原台二一一二七 電話 ○三一(三九二二)一七五四七	常任理事 株五十嵐和興業所 代表取締役 碩 孝光 千葉県八千代市上高野一七二八一五 電話 ○四七一(四八五)一七一六〇	理事 大谷清運(株) 代表取締役 二木玲子 東京都葛飾区水元一一三一一三 電話 ○三一(三六〇〇)一五五六一	理事 比留間運送(株) 代表取締役 比留間久仁男 東京都武藏村山市中央二一一八一三 電話 ○四二一(五六五)一一三三六	理事 日栄産業(株) 代表取締役 吉本昌旦 東京都大田区京浜島三一五一二 電話 ○三一(三七九〇)一七四〇〇	理事 成友興業(株) 代表取締役 細沼順人 東京都あきる野市草花一一四一 電話 ○四二一(五五八)一四一二	理事 株京葉興業 代表取締役 鈴木宏和 東京都江戸川区篠崎町一一四〇二 電話 ○三一(三六七八)一〇一二	理事 相田化学工業(株) 代表取締役 相田英則 東京都府中市南町六一一五一一三 電話 ○四二一(三六八)一六三二一
--	---	---	--	---	--	---	--	---	--

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

正会員 (株)朝田商会 代表取締役 真田一伸 東京都千代田区丸の内三一四一一 電話 ○三一(三三二二)一九四五一	正会員 (株)アクリアホーム 代表取締役 安保貴史 東京都練馬区練馬一一五一四 電話 ○三一(五九四六)一九四一七	正会員 (株)アイティリンク 代表取締役 三上宥子 東京都足立区千住宮元町二八一六 電話 ○三一(三八八一)一三六七七	正会員 (有)アーツ 代表取締役 志賀教夫 埼玉県吉川市保一一四一四一五 電話 ○三一(三五二二)一五六六五	正会員 アトラス商事(株) 取締役社長 上田喜昭 東京都目黒区祐天寺二一一一〇 電話 ○三一(三七一〇)一六三九〇	正会員 (株)アサヒ開発 代表取締役 岡田康裕 神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町三八一 電話 ○四五一(三六九)一七七五一	正会員 (株)アンカーネットワークサービス 代表取締役 小田切隆司 東京都千代田区神田須田町二一一一 電話 ○三一(五二九八)一七八五三	正会員 (株)市川環境エンジニアリング 代表取締役 石井邦夫 本社 千葉県市川市田尻二一一一五 東京支店 東京都中央区八重洲二丁目一五 電話 ○三一(三二四二)一〇〇〇二
正会員 (株)有明興業(株) 代表取締役 松岡和人 東京都江東区若洲二一八一二五 電話 ○三一(三五二二)一九一	正会員 (株)アベマキ 代表取締役 阿部真樹 東京都足立区東和二一一四一一七 電話 ○三一(五六九七)一六六四二	正会員 (株)アベマキ 代表取締役 阿部真樹 東京都足立区東和二一一四一一七 電話 ○三一(五六九七)一六六四二	正会員 (株)アベマキ 代表取締役 阿部真樹 東京都足立区東和二一一四一一七 電話 ○三一(五六九七)一六六四二	正会員 (株)アベマキ 代表取締役 石井邦夫 本社 千葉県市川市田尻二一一一五 東京支店 東京都中央区八重洲二丁目一五 電話 ○三一(五二九八)一七八五三	正会員 (株)アベマキ 代表取締役 石井邦夫 本社 千葉県市川市田尻二一一一五 東京支店 東京都中央区八重洲二丁目一五 電話 ○三一(五二九八)一七八五三	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 斎藤和行 東京都千代田区九段南四一一九 電話 ○三一(五二二六)一五〇五七	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 斎藤和行 東京都千代田区九段南四一一九 電話 ○三一(五二二六)一五〇五七
正会員 (株)市川環境エンジニアリング 代表取締役 石井邦夫 本社 千葉県市川市田尻二一一一五 東京支店 東京都中央区八重洲二丁目一五 電話 ○三一(三二四二)一〇〇〇二	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 斎藤和行 東京都千代田区九段南四一一九 電話 ○三一(三二四二)一〇〇〇二	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 斎藤和行 東京都千代田区九段南四一一九 電話 ○三一(三二四二)一〇〇〇二	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 斎藤和行 東京都千代田区九段南四一一九 電話 ○三一(三二四二)一〇〇〇二	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 斎藤和行 東京都千代田区九段南四一一九 電話 ○三一(三二四二)一〇〇〇二			
(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

(株) 小野組 正会員 代表取締役 小野 仁	正会員 代表取締役 山本正直	正会員 代表取締役 藤居秀三	正会員 代表取締役 阿部正二
東京都江戸川区東小松川三丁二六一七三六七 電話 ○三一(三六五四)一七三六七	東京都江東区新木場四丁一三一九 電話 ○三一(三五二三)一五三〇〇	東京都足立区入谷九一五一〇 電話 ○三一(三八九九)一一〇〇	東京都足立区入谷九一五一〇 電話 ○三一(三八九九)一一〇〇
(株) 才ネスト 正会員 代表取締役 太田商事(株)	(株) 要興業 正会員 代表取締役 横山茂	(株) 環境システムサービス 正会員 代表取締役 加藤美智	(株) 力ネテツ 正会員 代表取締役 高橋俊夫
正会員 代表取締役 太田敦子 東京都府中市四谷五一一三一一四 電話 ○四二一(三六八)一三八〇〇	正会員 代表取締役 金井商会 東京都町田市金井町二五六三 電話 ○四二一(七三五)一五六七七	正会員 代表取締役 能登祥文 東京都板橋区板橋四一一二一一七 電話 ○三一(三九六二)一一七七一	正会員 代表取締役 阿部正二 東京都板橋区仲宿二七一三 電話 ○三一(五九四三)一一〇一〇
(有) 大空土木 正会員 代表取締役 渡部三郎 東京都武藏村山市伊奈平五一四三一六 電話 ○四二一(五六〇)一五七一七	(株) 加藤商事 正会員 代表取締役 加藤敬 東京都狛江市東野川二一一四一二 電話 ○三一(三四八〇)一五一二一	(株) 川上商店 正会員 代表取締役 川上聖順 (リサイクルセンタ) 東京都稲城市大丸一四六二一九 電話 ○四二一(三七九)一〇〇三三	(株) 環境テコム 正会員 代表取締役 高橋俊夫 東京都板橋区仲宿二七一三 電話 ○三一(五九四三)一一〇一〇

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

正会員 (株)神戸商店 代表取締役 神 戸 純	正会員 (株)共同土木 代表取締役 岡 林 靖 幸	正会員 (株)キンセイ 代表取締役 宇 田 川 幸 彦	正会員 (株)キヨクジュウ 代表取締役 引 地 剛 之	正会員 (株)クリーンサービス(株) 代表取締役 佐 藤 高 紀	正会員 (株)クマクラ 代表取締役 熊 倉 徹	正会員 (株)ケイ・エム環境 代表取締役 宮 田 仁 史
埼玉県狭山市広瀬台二一七一三 電話 ○四一(二九五三)一八八四一	埼玉県上尾市原新町六一四五 電話 ○四八一(七七二)一七九七三	東京都新宿区上落合三一三一一二 電話 ○三一(三三六二)一五六七五	東京都新宿区上落合三一六一二〇 電話 ○四八一(二九〇)一五五一〇	福島県いわき市錦町四反田三〇 電話 ○二四六一(六三)一一三一	埼玉県久喜市間鍊三一四一 電話 ○四八〇一(五二)一七八三一	東京都板橋区小茂根四一二一 電話 ○三一(三九五八)一〇五〇一
正会員 (株)神戸商店 代表取締役 神 戸 純	正会員 (株)共同土木 代表取締役 岡 林 靖 幸	正会員 (株)キンセイ 代表取締役 宇 田 川 幸 彦	正会員 (株)キヨクジュウ 代表取締役 引 地 剛 之	正会員 (株)クリーンサービス(株) 代表取締役 佐 藤 高 紀	正会員 (株)クマクラ 代表取締役 熊 倉 徹	正会員 (株)ケイ・エム環境 代表取締役 宮 田 仁 史
東京都葛飾区西水元六一二二一三 電話 ○三一(三六〇九)一一八四〇	埼玉県八潮市大字木曾根字上五四六一 電話 ○四八一(九九四)一一五三	東京都台東区浅草橋一一三四一七 電話 ○三一(五八二〇)一一二二九	東京都台東区内間木三一七一五 電話 ○四八一(四五六)一一五一	東京都葛飾区西水元六一二二一三 電話 ○三一(三七四三)一四〇五二	東京都西多摩郡瑞穂町長岡二一五一六 電話 ○四二一(五五六)一三三一九	茨城県潮来市日の出五一一四一一二 電話 ○二九九一(六六)一七三三〇
正会員 (株)神戸商店 代表取締役 神 戸 純	正会員 (株)共同土木 代表取締役 岡 林 靖 幸	正会員 (株)キンセイ 代表取締役 宇 田 川 幸 彦	正会員 (株)キヨクジュウ 代表取締役 引 地 剛 之	正会員 (株)クリーンサービス(株) 代表取締役 佐 藤 高 紀	正会員 (株)クマクラ 代表取締役 熊 倉 徹	正会員 (株)ケイ・エム環境 代表取締役 宮 田 仁 史

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

正会員 (株)こばやし産業 代表取締役 小 林 大 文	正会員 (株)コスモ理研(株) 代表取締役 渡 辺 昇	正会員 (株)コーエイクリーン 代表取締役 滝 泽 寿	正会員 (株)小谷中 代表取締役 小 谷 中 勝 憲	正会員 (株)小谷中 代表取締役 小 谷 中 勝 憲	正会員 (株)完山金属 代表取締役 完 山 一 範	正会員 (株)完山金属 代表取締役 完 山 一 範
埼玉県朝霞市上内間木三一七一五 電話 ○四八一(四五六)一一五一	埼玉県八潮市大字木曾根字上五四六一 電話 ○四八一(九九四)一一五三	東京都台東区浅草橋一一三四一七 電話 ○三一(五八二〇)一一二二九	東京都葛飾区西水元六一二二一三 電話 ○三一(三七四三)一四〇五二	東京都大田区羽田四一一〇一六 電話 ○三一(三七四三)一四〇五二	東京都八王子市館町四六八一二 電話 ○四二一(六六)一四四〇八	茨城県潮来市日の出五一一四一一二 電話 ○二九九一(六六)一七三三〇
正会員 (株)こばやし産業 代表取締役 小 林 大 文	正会員 (株)コスモ理研(株) 代表取締役 渡 辺 昇	正会員 (株)コーエイクリーン 代表取締役 滝 泽 寿	正会員 (株)小谷中 代表取締役 小 谷 中 勝 憲	正会員 (株)小谷中 代表取締役 小 谷 中 勝 憲	正会員 (株)完山金属 代表取締役 完 山 一 範	正会員 (株)完山金属 代表取締役 完 山 一 範
正会員 (株)小見山商事 代表取締役 小見山銀蔵	正会員 (株)朱鉄鋼商事(株) 代表取締役 江 井 弘	正会員 (株)朱運輸(株) 代表取締役 鈴 木 尚 紀	正会員 (株)権田商事 代表取締役 権 田 秀 之	正会員 (株)権田商事 代表取締役 権 田 秀 之	正会員 (株)三英オフィスサービス(株) 代表取締役 長 神 山 快 三	正会員 (株)三英オフィスサービス(株) 代表取締役 長 神 山 快 三
埼玉県狭山市広瀬台二一七一三 電話 ○三一(三八八七)一〇七五〇	東京都足立区梅島二一一八一五 電話 ○三一(三六七〇)一三二〇一	東京都江戸川区篠崎町三一一二一六 電話 ○三一(三六七〇)一〇七五〇	東京都千代田区内神田一一五一七 電話 ○三一(三二九五)一〇四〇四	東京都千代田区内神田一一五一七 電話 ○三一(三二九五)一〇四〇四	正会員 (株)三東運輸(株) 代表取締役 田 口 勝 久	正会員 (株)三東運輸(株) 代表取締役 田 口 勝 久
正会員 (株)小見山商事 代表取締役 小見山銀蔵	正会員 (株)朱鉄鋼商事(株) 代表取締役 江 井 弘	正会員 (株)朱運輸(株) 代表取締役 鈴 木 尚 紀	正会員 (株)権田商事 代表取締役 権 田 秀 之	正会員 (株)権田商事 代表取締役 権 田 秀 之	正会員 (株)三英オフィスサービス(株) 代表取締役 長 神 山 快 三	正会員 (株)三英オフィスサービス(株) 代表取締役 長 神 山 快 三
正会員 (株)小見山商事 代表取締役 小見山銀蔵	正会員 (株)朱鉄鋼商事(株) 代表取締役 江 井 弘	正会員 (株)朱運輸(株) 代表取締役 鈴 木 尚 紀	正会員 (株)権田商事 代表取締役 権 田 秀 之	正会員 (株)権田商事 代表取締役 権 田 秀 之	正会員 (株)三英オフィスサービス(株) 代表取締役 長 神 山 快 三	正会員 (株)三英オフィスサービス(株) 代表取締役 長 神 山 快 三

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

正会員 代表取締役 社長 神奈川県横浜市鶴見区弁天町三一 電話 ○四五二一(五〇二)一一四七〇	正会員 志賀興業(株) 代表取締役 伊 藤 惣 一 東京都三鷹市新川四一一一 電話 ○四二二一(四七)一一四一四	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五	正会員 シグマテック(株) 代表取締役 深 江 伯 史 東京都中央区日本橋富沢町五十四ゲンベエビル8F 電話 ○三一(五六五二)一一二二〇	正会員 白井エコセンター(株) 代表取締役 滝 口 千 明 東京都千代田区神田淡路町一一二 電話 ○三一(六八一二)一一七〇二	正会員 白井運輸(株) 代表取締役 白 井 譲 東京都足立区鹿浜三一二八一七 電話 ○三一(三八九七)一一三三一	正会員 (株)ジャパン・リサイクル・システム 代表取締役 中野美砂子 東京都多摩市一ノ宮四一一一 電話 ○四二二一(三三七)一一〇七七七	正会員 (株)シンシア 代表取締役 長 松 坂 幸 洋 東京都品川区南大井二六一三 大森ベルポートD館6F 電話 ○三一(三七六四)一五三〇〇	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五
正会員 JFE環境(株) 代表取締役 塚 本 英 夫	正会員 (有)下田商会 代表取締役 下 田 盛 文 東京都西東京市西原町四一五一七五 電話 ○四二一(四六二)一一〇四六〇	正会員 JFE環境(株) 代表取締役 塚 本 英 夫	正会員 志賀興業(株) 代表取締役 伊 藤 惣 一 東京都三鷹市新川四一一一 電話 ○四二二一(四七)一一四一四	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五	正会員 白井エコセンター(株) 代表取締役 滝 口 千 明 東京都千代田区神田淡路町一一二 電話 ○三一(六八一二)一一七〇二	正会員 白井運輸(株) 代表取締役 白 井 譲 東京都足立区鹿浜三一二八一七 電話 ○三一(三八九七)一一三三一	正会員 (株)ジャパン・リサイクル・システム 代表取締役 中野美砂子 東京都多摩市一ノ宮四一一一 電話 ○四二二一(三三七)一一〇七七七	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五
正会員 JFE環境(株) 代表取締役 塚 本 英 夫	正会員 (有)下田商会 代表取締役 下 田 盛 文 東京都西東京市西原町四一五一七五 電話 ○四二一(四六二)一一〇四六〇	正会員 JFE環境(株) 代表取締役 塚 本 英 夫	正会員 志賀興業(株) 代表取締役 伊 藤 惣 一 東京都三鷹市新川四一一一 電話 ○四二二一(四七)一一四一四	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五	正会員 白井エコセンター(株) 代表取締役 滝 口 千 明 東京都千代田区神田淡路町一一二 電話 ○三一(六八一二)一一七〇二	正会員 白井運輸(株) 代表取締役 白 井 譲 東京都足立区鹿浜三一二八一七 電話 ○三一(三八九七)一一三三一	正会員 (株)ジャパン・リサイクル・システム 代表取締役 中野美砂子 東京都多摩市一ノ宮四一一一 電話 ○四二二一(三三七)一一〇七七七	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五
正会員 JFE環境(株) 代表取締役 塚 本 英 夫	正会員 (有)下田商会 代表取締役 下 田 盛 文 東京都西東京市西原町四一五一七五 電話 ○四二一(四六二)一一〇四六〇	正会員 JFE環境(株) 代表取締役 塚 本 英 夫	正会員 志賀興業(株) 代表取締役 伊 藤 惣 一 東京都三鷹市新川四一一一 電話 ○四二二一(四七)一一四一四	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五	正会員 白井エコセンター(株) 代表取締役 滝 口 千 明 東京都千代田区神田淡路町一一二 電話 ○三一(六八一二)一一七〇二	正会員 白井運輸(株) 代表取締役 白 井 譲 東京都足立区鹿浜三一二八一七 電話 ○三一(三八九七)一一三三一	正会員 (株)ジャパン・リサイクル・システム 代表取締役 中野美砂子 東京都多摩市一ノ宮四一一一 電話 ○四二二一(三三七)一一〇七七七	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛 塚 真 次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三一(三七六二)一一〇一六五

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

正会員 (株)鈴 龜 代表取締役 鈴 木 浅 二	正会員 (株)菅原商事 代表取締役 菅 原 和 英	正会員 (株)伸和産業(有) 代表取締役 宮 本 和 信	正会員 (株)新和環境(株) 代表取締役 近 藤 亮 介	正会員 (株)スリーシー・プランニング 代表取締役 社長 山 下 智 栄 子	正会員 (株)全公研 代表取締役 松 田 義 隆	正会員 (株)第三東海(株) 代表取締役 宇 田 川 照 高	正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大 屋 稔	正会員 (株)第一建設 代表取締役 松 本 武
東京都江戸川区中央一一七一一九 電話 ○三一(三六五三)一一七一二	東京都江戸川区松江七一三三一九 電話 ○三一(三六五六)一一六二六〇	東京都府中市白糸台二一六〇一 電話 ○四二一(三三六)一七〇六二	東京都新宿区西早稲田二一一一 電話 ○三一(三一〇八)一五〇四七	東京都江東区南砂一一六一一 電話 ○三一(三六四九)一一八〇六一	東京都千代田区永田町二九八一 電話 ○三一(三五八〇)一一七一	東京都千代田区神田神保町一一一 電話 ○三一(三三九二)一一〇一三五	栃木県宇都宮市平出工業団地三八一二五 電話 ○二八一(六六四)一一二二二八	東京都福生市大字熊川一四三八一 電話 ○四二一(五五一)一一三〇二一
正会員 (株)仙台環境開発(株) 代表取締役 長 渡 邊 晋 二	正会員 (株)仙台環境開発(株) 代表取締役 長 渡 邊 晋 二	正会員 (株)仙台環境開発(株) 代表取締役 長 渡 邊 晋 二	正会員 (株)仙台環境開発(株) 代表取締役 長 渡 邊 晋 二	正会員 (株)仙台環境開発(株) 代表取締役 長 渡 邊 晋 二				
正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大 屋 稔	正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大 屋 稔	正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大 屋 稔	正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大 屋 稔	正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大 屋 稔				
正会員 (株)ダイセキMCR 代表取締役 岡 田 篓	正会員 (株)ダイセキMCR 代表取締役 岡 田 篓	正会員 (株)ダイセキMCR 代表取締役 岡 田 篓	正会員 (株)ダイセキMCR 代表取締役 岡 田 篓	正会員 (株)ダイセキMCR 代表取締役 岡 田 篓				

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

(株)大東運輸 正会員 代表取締役 小林喜久男 東京都江東区富岡二十九一一京福ビル3F 電話 ○三一(五六二二)一八八二二	(株)太陽油化 正会員 代表取締役 石田太平 東京都板橋区三園二一一二一一二 電話 ○三一(三九三八)一〇〇二二	(有)高興 正会員 代表取締役 高久のり子 東京都中央区京橋一一四一九依田忠ビル4F 電話 ○二一(三五六三)一九四四一	(株)高商 正会員 代表取締役 千代田鉱碎(株) 正会員 代表取締役 伊藤公一 千葉県柏市風早二一三一六 電話 ○四一(七一九二)一一五〇	(有)調布清掃 正会員 代表取締役 梶原良介 東京都調布市深大寺東町一一三四二一八 電話 ○四二一(四八五)一一一六六	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 鍋谷明美 東京都品川区北品川五一一八一三〇 電話 ○三一(三四四七)一一三二一	(株)東京スタークードサービス 正会員 代表取締役 有吉嘉一郎 東京都江東区東砂五一四一一七 電話 ○四二二一(四六)一一四九四	(株)東京スタークードサービス 正会員 代表取締役 細谷明弘 東京都墨田区江東橋四一二六一五 電話 ○二一(三六四四)一一二八九
(株)都築鋼産(株) 正会員 代表取締役 都築宗政 東京都足立区新田一一〇一一九 電話 ○三一(三九一四)一八五一	(株)東海運輸 正会員 代表取締役 山口仁司 東京都港区芝公園一四一芝パークビルA-10F 電話 ○三一(六三六二)一六八三〇	(株)タケエイ 正会員 代表取締役 藤山貴 東京都江戸川区押島町三七一〇 電話 ○四二一(五四五)一六〇二七	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 鍋谷明美 東京都品川区北品川五一一八一三〇 電話 ○三一(三四四七)一一三二一	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 鍋谷明美 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(五六二)一一八八八	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二
(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

(財)東京都環境整備公社 正会員 理事長 森浩志 東京都墨田区西五反田一一二五一一 電話 ○三一(三四九二)一一四三〇	(株)東京レンダリング協同組合 正会員 理事長 德田昌彦 東京都墨田区東墨田一一九一 電話 ○三一(三六一九)一五五二六	(株)東京ボード工業(株) 正会員 代表取締役 井上弘之 東京都江戸川区新木場二一一一 電話 ○三一(三五二二)一一四三八	(株)東京ボード工業(株) 正会員 代表取締役 井上弘之 東京都江戸川区新木場二一一一 電話 ○三一(三五二二)一一四三八	(株)東武クリエイティブ 正会員 代表取締役 垣入淳樹 神奈川県横浜市旭区上川井町三七六 電話 ○四五一(九二二)一三二六四	(株)東武クリエイティブ 正会員 代表取締役 垣入淳樹 神奈川県横浜市旭区上川井町三七六 電話 ○四五一(九二二)一三二六四	(株)トキワ薬品化工 正会員 代表取締役 伊丹重貴 東京都江東区木場五一一六一三五 電話 ○三一(五六三九)一〇七四〇	(株)都市環境エンジニアリング 正会員 代表取締役 長細川忠士 東京都港区芝浦四一六一一四 電話 ○三一(六三七二)一七〇〇〇
(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二				
(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二				
(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二	(株)東京クリアセンタ 正会員 代表理事 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一二三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一一四六二				

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

(有)ビー・アイ・エル 代表取締役 武 藤 廣 見 東京都北区東田端二一八一七 電話 ○三一(三八九三)一七四八〇	正会員 (株)東日本環境アクセス 代表取締役 長原 田 尚志 東京都台东区東上野三一四一一二 電話 ○三一(三八三六)一五一	正会員 (株)日野金属産業(株) 代表取締役 前田 弘貴 東京都八王子市旭町一一一五 電話 ○三一(五三七七)一三三三三	正会員 (株)日向興発 代表取締役 前田 弘貴 東京都杉並区方南二一一五一一四 電話 ○三一(五三七七)一一二一〇	正会員 (株)ブループラネット稻城 代表取締役 芦川 光夫 東京都稻城市大丸一四四二 電話 ○三一(三七〇)一〇二二二	正会員 (株)マスヒロ 代表取締役 枝満 和洋 埼玉県三郷市早稲田一一〇一一三〇八 電話 ○四八一(九五七)一七七四九	正会員 (株)まごころ清掃社 代表取締役 高野 正道 東京都江東区塩浜二一一二四TSKビル 電話 ○三一(五六九〇)一五七七七	正会員 (株)ベル・テック(株) 代表取締役 鈴木 照明 東京都江東区塩浜二一一二四TSKビル 電話 ○三一(五六九〇)一五七七七	正会員 (株)ペエックス 代表取締役 伊藤 伸夫 東京都稻城市大丸一四八一一三 電話 ○四二一(三七八)一一二二二
--	--	--	---	---	---	---	---	---

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

正会員 丸順商事(有) 代表取締役 矢部 久子 東京都羽村市富士見平二一一一四 電話 ○四二一(五四四)一一三二九	正会員 丸一興業(株) 代表取締役 板橋 博 東京都調布市富士見町一一一八一三〇 電話 ○四二一(四八三)一〇一五〇	正会員 松村ダスト(有) 取締役社長 松村 忠夫 東京都あきる野市三内二三〇一一八 電話 ○四二一(五九六)一四九五九	正会員 光山商店 代表取締役 福田 郁夫 東京都三鷹市新川六一二八一七 電話 ○四二一(四五)一一五六九	正会員 マロン環境(株) 代表取締役 栗原 義 東京都豊島区駒込一三五一一六三松ビル2F 電話 ○三一(三九四)一一六二二三	正会員 光山商店 代表取締役 宇田川 英彦 東京都足立区宮城一十六一一二 電話 ○三一(三九一)一六二二六
正会員 松田産業(株) 代表取締役 長松田 芳明 東京都新宿区西新宿一一二六一一二 電話 ○三一(五三八二)一〇〇〇一	正会員 丸山商店 代表取締役 丸山 良治 東京都国立市谷保一五一一五 電話 ○四二一(五七三)一三四七六	正会員 丸山商店 代表取締役 丸山 良治 東京都国立市谷保一五一一五 電話 ○四二一(五七三)一三四七六	正会員 都清掃(株) 常務取締役 吉野 猛彦 東京都足立区六木二一三一一六 電話 ○三一(三六〇六)一〇一三五	正会員 都清掃(株) 常務取締役 吉野 猛彦 東京都足立区六木二一三一一六 電話 ○三一(三六〇六)一〇一三五	正会員 株明和運輸 代表取締役 宇田川 英彦 東京都板橋区成増二一八一二 電話 ○三一(三九七五)一一三九四一
正会員 マロン環境(株) 代表取締役 栗原 義 東京都豊島区駒込一三五一一六三松ビル2F 電話 ○三一(三九四)一一六二二三	正会員 丸山商店 代表取締役 丸山 良治 東京都国立市谷保一五一一五 電話 ○四二一(五七三)一三四七六	正会員 都清掃(株) 常務取締役 吉野 猛彦 東京都足立区六木二一三一一六 電話 ○三一(三六〇六)一〇一三五	正会員 株メイシン 代表取締役 龜田 昇 東京都板橋区成増二一八一二 電話 ○三一(三九七五)一一三九四一	正会員 株メイシン 代表取締役 龜田 昇 東京都板橋区成増二一八一二 電話 ○三一(三九七五)一一三九四一	正会員 株明和運輸 代表取締役 宇田川 英彦 東京都板橋区成増二一八一二 電話 ○三一(三九七五)一一三九四一
正会員 松田産業(株) 代表取締役 長松田 芳明 東京都新宿区西新宿一一二六一一二 電話 ○三一(五三八二)一〇〇〇一	正会員 丸山商店 代表取締役 丸山 良治 東京都国立市谷保一五一一五 電話 ○四二一(五七三)一三四七六	正会員 都清掃(株) 常務取締役 吉野 猛彦 東京都足立区六木二一三一一六 電話 ○三一(三六〇六)一〇一三五	正会員 都清掃(株) 常務取締役 吉野 猛彦 東京都足立区六木二一三一一六 電話 ○三一(三六〇六)一〇一三五	正会員 株メイシン 代表取締役 龜田 昇 東京都板橋区成増二一八一二 電話 ○三一(三九七五)一一三九四一	正会員 株山一商事 代表取締役 館 重則 東京都練馬区関町南二一一四 電話 ○三一(三九二八)一九三五

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

(有)山下商事 正会員 代表取締役 山 下 政 雄 東京都東久留米市八幡町二十一―三七六一 電話 ○四二一(四七三)一三七六一		株 ユーワ 正会員 代表取締役 德 原 昭 子 埼玉県所沢市東所沢一一七一三 電話 ○四一(五八四)一〇八七九		株 ヨドセイ 正会員 代表取締役 社長 後藤義雄 東京都豊島区東池袋二一三八一二〇 電話 ○三一(三九八五)一八八〇一		市川燃料チップ(株) 正会員 代表取締役 彦坂武功 東京都江戸川区平井三一三一七 電話 ○三一(三六三六)一三三一八〇		和興テクノ(株) 正会員 代表取締役 村上洋一 千葉県白井市河原子三二七番地 電話 ○四七一(四九一)一五三〇五		株 和光サービス 正会員 代表取締役 山田邦光 埼玉県草加市青柳二一七一四五 電話 ○四八一(九三三)一三〇〇〇		キヤタピフードシステムジャパン(株) 賛助会員 首都圈本店長 関 孝和 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	
--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	---	--	--	--

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

東京医療廃棄物処理協同組合 理事長 鈴木三好 東京都台東区浅草橋一一三四一七 横山ビル 電話 ○三一(三八六五)一三五三		株 テクノトレーディング 賛助会員 代表取締役 社長 宮崎治男 東京都新宿区新宿一三四三第24スカイビル3F 電話 ○三一(五三六八)一〇六六〇		DOWAエコシステム(株) 賛助会員 代表取締役 高橋紀子 埼玉県さいたま市桜区西堀六一四一七八 電話 ○四八一(八六一)一〇二八八		DOWAエコシステム(株) 賛助会員 代表取締役 高橋紀子 東京都千代田区外神田四一四一 電話 ○三一(六八四七)一二三一		内藤環境管理(株) 賛助会員 代表取締役 内藤稔 埼玉県さいたま市南区大字太田窪二〇五一一二 電話 ○四八一(八八七)一二五九〇		(株)日立物流 賛助会員 代表執行役社長 鈴木登夫 東京都江東区東陽七一一一八 電話 ○三一(五六三四)一〇三三三	
全国オイルリサイクル協同組合 理事長 長谷川徹 東京都中央区京橋二一六一六 電話 ○三一(五二五〇)一五〇八六	東京都行政書士会 会長 中西豊 東京都目黒区青葉台三一一一六 電話 ○三一(三四七七)一二八八一	東京都建物解体協会 会長 高山眞幸 東京都中央区八丁堀三一〇一章山堂ビル401 電話 ○三一(三五五一)一〇七五	日本感材銀工業組合 理事長 武田篤 東京都品川区東五反田三一五十五島津山ハウス2E 電話 ○三一(五四二二)一八二九一	株はとバスエージェンシー 代表取締役 高崎秀彦 東京都大田区平和島五一四一 電話 ○三一(三三九八)一五五七一	日立建機(株) 支店長 中村正人 埼玉県草加市弁天五一三三一二五 電話 ○四八一(九三五)一七三四一	関東支店 支店長 中村正人 東京都江東区東陽七一一一八 電話 ○三一(五六三四)一〇三三三	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	内藤環境管理(株) 賛助会員 代表取締役 内藤稔 埼玉県さいたま市南区大字太田窪二〇五一一二 電話 ○四八一(八八七)一二五九〇	(株)日立建機(株) 支店長 中村正人 東京都江東区東陽七一一一八 電話 ○三一(五六三四)一〇三三三	
東京建物解体協会 会長 高山眞幸 東京都目黒区青葉台三一一一六 電話 ○三一(三四七七)一二八八一	日本感材銀工業組合 理事長 武田篤 東京都品川区東五反田三一五十五島津山ハウス2E 電話 ○三一(五四二二)一八二九一	株はとバスエージェンシー 代表取締役 高崎秀彦 東京都大田区平和島五一四一 電話 ○三一(三三九八)一五五七一	日立建機(株) 支店長 中村正人 埼玉県草加市弁天五一三三一二五 電話 ○四八一(九三五)一七三四一	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	内藤環境管理(株) 賛助会員 代表取締役 内藤稔 埼玉県さいたま市南区大字太田窪二〇五一一二 電話 ○四八一(八八七)一二五九〇	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	内藤環境管理(株) 賛助会員 代表取締役 内藤稔 埼玉県さいたま市南区大字太田窪二〇五一一二 電話 ○四八一(八八七)一二五九〇	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	鶴見工業組合 理事長 関根和好 東京都杉並区和泉三一八一一二 電話 ○三一(三三三)一五七七七	
行政書士 笹島総合事務所 行政書士 笹島潤也 東京都北区浮間三一六一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都港区高輪四一八一九一九 電話 ○三一(六四五〇)一三三六七	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都千代田区内神田一九一三柿沼ビル 電話 ○三一(五二八三)一七四七六	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都北区浮間三一六一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都港区高輪四一八一九一九 電話 ○三一(六四五〇)一三三六七	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都千代田区内神田一九一三柿沼ビル 電話 ○三一(五二八三)一七四七六	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都北区浮間三一六一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都港区高輪四一八一九一九 電話 ○三一(六四五〇)一三三六七	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都千代田区内神田一九一三柿沼ビル 電話 ○三一(五二八三)一七四七六	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都北区浮間三一六一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都港区高輪四一八一九一九 電話 ○三一(六四五〇)一三三六七	行政書士 笹島潤也 行政書士 笹島潤也 東京都千代田区内神田一九一三柿沼ビル 電話 ○三一(五二八三)一七四七六

暑中お見舞い申し上げます

2011年 盛夏

電話 ○九五一(八七八)一五三五三	代表取締役 松田勝己	(株)マツダクリーンサービス 賛助会員	電話 ○八四一(九六三)一五五〇〇	代表取締役 小林由和	(株)御池鐵工所 賛助会員	相談役 小近江久米雄昭	吉原児本山昌且進彦	東京産業廃棄物協会 社団法人 名譽会長
----------------------	---------------	------------------------	----------------------	---------------	------------------	----------------	-----------	---------------------------

副委員長	委員会	相談員	事務局長	専務理事長	東京産業廃棄物協会 社団法人										
片岡尚次	大崎秀也	青木繁雄	吉野猛彦	吉本花雅	森乙初	阿部裕均	湯本行昇	松本さとみ	中谷ゆかり	佐伯美子	中澤一	井野宏子	古川健一	高橋俊久	高橋俊美

警戒・熱中症死に至る

暑中、お見舞い申し上げます！見出しに掲げた言葉は、ご承知の方も多いと思いますが、本誌7月号とともに皆様にお届けした東京労働局・労働基準部・健康課のリーフレットの表題です。これによると、「この夏 働く方々の 熱中症が 心配です」として、平成22年の業種別熱中症発生状況（死亡2人を含む休業4日以上）を円グラフで紹介していますが、建設とその他が最も多く、それぞれ13人で21%、警備が12人で20%、商業が7人で11%、製造業が5人で8%。廃棄物処理が4人で7%とされています。廃棄物処理業がその他を含め9業種のほぼ中位とはいえ、年間4人の熱中症が発生していることに注目して、もう一度このリーフレットをよく読み直し、個人も企業も心すべきだと思います。

(機関誌編修子)

入会のご案内

～協会組織の充実・強化に向けて～

当協会は、産業廃棄物の適正な処理及び再生利用等についての調査研究、普及、研修並びに指導等の事業を通じ、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに資源の効率的活用を図り、もって都民の福祉の向上に寄与することを目的として設立されており、収集運搬及び処分業の許可を受けている企業と、協会の目的に賛同している賛助会員で構成されている公益法人であります。

産業廃棄物処理業界が社会の要請に的確に応えていくためには、会員相互が連携を図り組織強化に努めることが重要であります。

つきましては、貴社におかれましても当協会にぜひご参加いただき、協会組織としてのスケールメリットを生かした事業活動や信用力を享受されまして、大いにご活躍されますよう入会のご案内を申し上げます。

◆ 入会の申し込み方法

入会につきましては、入会申込書を提出して頂くことになりますので、下記の協会事務局までご連絡いただければ入会申込書をお送りいたします。



〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-13 柿沼ビル7F

TEL(03) 5283-5455 FAX(03) 5283-5592

<http://www.tosankyo.or.jp/>

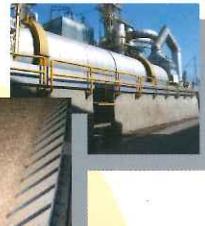
廃木材よ…再びよみがえれ！！

廃木材には「マテリアルリサイクル」による与えられた使命がまだあります。



廃木材

破碎→異物除去
→成型→仕上



不要となった
E・V・Aボードは
再び原材料として使用

東京ボードグループ マテリアルリサイクル システム



置き床・家具等
に使用

パーティクルボード
「E・V・Aボード」



廃木材の利活用、このままでいいのでしょうか？

現在、廃木材の利活用について議論される際に、常に話題の中心になるのがバイオマス発電を中心とした「エネルギー利用」です。再利用することが出来ない廃棄物をエネルギーに還元することは非常に有効な活用法であると言えます。

しかし、「エネルギー利用」する前に、今一度考え方直して下さい。

その廃木材は「マテリアルリサイクル」が出来るのではないでしょうか？

私達東京ボードグループは皆様とともに「マテリアルリサイクル」の手助けをさせていただきます。

そして共にCO₂削減を図り、地球環境をより良いものへと改善していきましょう！

木々に永遠の命を与えたいたい…。それが東京ボードグループの使命です！！

東京ボード工業株式会社

本社 〒136-0082 東京都江東区新木場2-11-1 TEL:03-3522-4138 FAX:03-3522-4137

新木場工場 〒136-0082 東京都江東区新木場2-12-5 TEL:03-3522-1524 FAX:03-3522-1525

埼玉工場 〒340-0835 埼玉県八潮市浮塚100番地 TEL:048-996-4541 FAX:048-996-4562

横浜エコロジー株式会社

〒236-0003 神奈川県横浜市金沢区幸浦1-4-2 TEL:045-778-1153 FAX:045-778-1154

ティー・ビー・ロジスティックス株式会社

〒340-0835 埼玉県八潮市浮塚100番地 TEL:048-994-1311 FAX:048-994-1315

TB関西物流株式会社

〒630-8452 奈良県奈良市北之庄西町1-6-11 TEL:0742-50-6222 FAX:0742-50-6667



私達は
地球温暖化防止に
全力で取り組みます